

# Open Talks! DEC.2021

## OTS 36th Business Plan Presentation Special edition



笑顔を交え、力強く今期の方針を語る田中（社長）

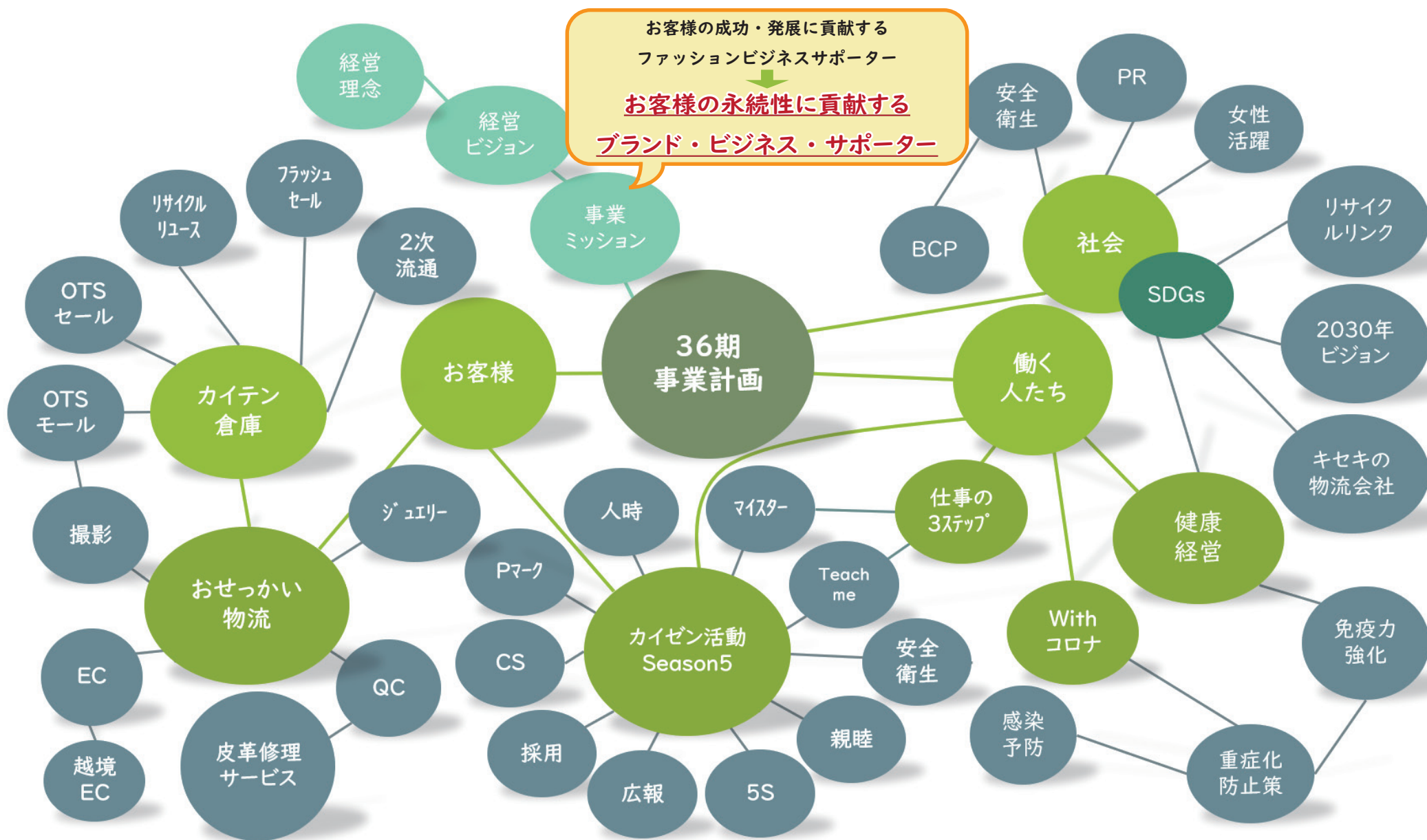
### OTS 36期の方針発表!!

去る10月30日（土）に第36期事業計画発表会がタワーホール船堀で行われた。残念ながら今年も各センターはリモートでの参加となった。今年には田中より6つの方針発表があり、聞き入った従業員の士気が高まった様子が伺えた。注目の6つの方針は以下のとおりである。

「withコロナ対策」「カイゼン Season5」「全社構造改革」「ゲーム性」「対話」「事業ミッションの刷新」

オーティーエスでは定期的にコミュニケーション研修をパディ（パート従業員）にも受講してもらうほどその重要性を社内で認知しているが、36期はもう一歩前進させる。

こういった環境下で取りにくくなったコミュニケーションをさらに深化させ、「対話」を重視していく。「対話」とは情報交換だけではなく互いを認め合い、「共感」をコミュニケーションの軸としていくことだ。組織構築において最先端をいく某ネット関連企業が提唱している「心理的安全性」に近いコンセプトだ。まだまだコロナ禍が経済に及ぼす影響が残る中、田中は前向きなビジネス展開に自信をのぞかせる。今後も物流倉庫の新たな可能性を追求していくオーティーエスから目が離せない。



### 永年勤続表彰 93名

今年は93名もの従業員が永年勤続表彰の対象となった。ほぼ創業時より勤務、勤続35年のパディに話を聞いた。

「知人からの紹介がきっかけで入社しました。パディから契約社員に登用して頂いたり、急なお休みに対応頂いたり、配慮してもらえることが多かったおかげで35年働いて来れました。会長は体をご自愛頂き、いつまでも元気で働いてほしいです。社長には大変なご時世ですが会社のため、社員のため頑張ってください。最後には会長と社長へのエールまで聞くことができた。澁滞とした表情からは勤続40年の表彰を受ける姿が目に見えた。



金屏風よりまぶしいスマイル

### 社員が支える事業計画発表会

事業計画発表会ということもあり田中の言動に注目されがちだが、その陰で汗を流す社員がいることも忘れてはならない。

リモートでの開催となり通信環境を整えるため、撮影事業室の社員がたくさん仕器、備品をもって朝一番乗り。関係者によると開催日以降彼らに足を向けて寝た社員はいないとのことだ。

また当然だが準備に奔走したのは撮影事業室メンバーだけではない。午後に催された親睦イベントの準備も親睦委員会を中心に業務の合間を縫い行われた。リモートで行われることを考慮し、各センターの紹介動画を作成した。工夫を凝らした7本の動画に場内は大いに湧いた。動画の作成者はきっとYoutuberデビューしても世間をにぎわせることができるであろう。彼らの様子取材していると負担になりかねない準備を楽しんでいるように感じる。田中の楽しんで仕事をする流儀に社員もいつしか感化されたようだ。来年の事業計画発表会が社員たちの手でどうなるかが楽しみだ。



裏方のあるべき姿を体現する撮影事業室社員



リモート先の新砂センターの様子